

北条双六絵巻

KAMAKURA
BAKUFU

鎌倉幕府



鎌倉幕府の
はじまり、はじまり〜



5代目 北条時頼
(1227〜1263年)
出家した後も政治を
主導した有識者。
アンチ北条勢を
倒し北条氏の
地位をいっそう
高めた。



8代目 北条時宗
(1251〜1284年)
17歳で執権につき、
北条氏嫡流(得宗家)
の専制政治を築いた。
モンゴル軍からの襲撃
を2度も乗り切った逸
話はあまりにも有名。



初代 北条時政
(1138〜1215年)
地方の一族から幕政の
実権を握るまでに
なった初代執権。
源頼朝との
出会いが運命を
変えた。



9代目 北条貞時
(1271〜1311年)
若くして執権となった
時宗の後継者。
裏ボス平頼綱の
暴走をくい止めて
北条氏が幕府内で
別格的存在となる。



2代目 北条義時
(1163〜1224年)
幕府の権力を確立さ
せた敏腕者。
有力な武士たちを
倒し、後鳥羽上皇
との争いにも
勝ち抜いた。



14代目 北条高時
(1303〜1333年)
父の貞時から地位を
譲り受けたものの
政権を維持できなかつた
悲しき嫡流(得宗
家)。幕府滅亡を目の
前に自害して果てた。



3代目 北条泰時
(1183〜1242年)
武士のための法律
「御成敗式目」を制定
するなど武士社会を
整え大きな功績を残
した。武士たちからの
評価も高かった。



◆監修：鎌倉歴史文化交流館 ◆協力：鎌倉市 ◆協力：株式会社博古堂 ◆企画制作：トップ・フォームズ株式会社 ◆編集：株式会社OFFSTYLE ◆デザイン：株式会社フレンナード ◆イラスト：横山寛多 ◆※記事の無断転載を禁じます

連絡先一覧

市外局番は(0467)

交通関係

JR 鎌倉駅…… JR東日本お問い合わせセンター
JR 北鎌倉駅…… 050-2016-1600 (6:00〜24:00)
江ノ電鎌倉駅…… 22-2101
江ノ電長谷駅…… 22-1782
江ノ電バス鎌倉営業所…… 46-5191
湘南京急バス(株) 鎌倉営業所…… 23-2553

病院関係

大船中央病院(大船)…… 45-2111
鎌倉ヒロ病院(材木座)…… 24-7171
鎌倉病院(長谷)…… 22-5500
清川病院(小町)…… 24-1200
湘南記念病院(蓑田)…… 32-3456
鈴木病院(腰越)…… 31-7651
湘南鎌倉総合病院(岡本)…… 46-1717
休日夜間急患診療所(材木座)…… 22-7888
ふれあい鎌倉ホスピタル(御成町)…… 23-1111

警察署・消防署

鎌倉警察署…… 23-0110
鎌倉消防署…… 24-0119

観光案内

鎌倉市観光課…… 61-3884
鎌倉市観光案内所…… 22-3350
(公社) 鎌倉市観光協会…… 23-3050

観光情報

ホームページ及びツイッターで、最新の観光情報を提供しています。鎌倉の観光情報をお求めの方はコチラをご覧ください！

ホームページアドレス: <https://trip-kamakura.com/>
ツイッターアカウント @kamakura_kankou
@kamakura_kyokai

鎌倉 観光 公式

検索

こんなときどうする？

出発前に先生や友達と相談しよう

■ケガをしてしまった(自分で動けるととき)

■ケガをしてしまった(自分で動けないとき)

■友達とはぐれて、一人になってしまった

■グループ全員で道に迷った

■駅でちがう行き先の電車に乗ってしまった

■降りる駅をまちがえてしまった





この資料を 利用するにあたって

このたびは、貴校の課外授業の場に「鎌倉市」をお選びいただき、ありがとうございます。

児童・生徒の皆さんの有意義な活動のために、またその計画をする先生方のお手伝いできればと思い、この冊子を準備いたしました。なお、ご利用の際は、次の点にご留意下さい。

■掲載の資料は令和5年3月現在です。最新の情報をご確認の上ご使用下さい。

■課外授業等の参考資料に使用する場合に限り、本書の情報をそのまま転載することができます。それ以外の場合にはご遠慮ください。

■モデルコースは、あくまでも参考です。児童・生徒の年齢、体力に合わせて見学場所を調整するなどしてコースを検討してください。

市内の道路は狭いところが多く、歩道の無い箇所もあります。また、道路の多くは市民の皆さんの生活道路ともなっています。道路通行の際は、交通ルールを守るのももちろん、急に走り出したり、道路に広がって歩いたりすることの無いよう、ご指導ください。

■お寺や神社は、観光地である前に信仰の場です。参拝や見学の際は、静かにし、大声を出したり、悪ふざけをしたりしないようにご指導ください。

■途中で出たゴミは、持ち帰るようにして、ポイ捨てなどはいらないようお願いします。

鎌倉の歴史

地名の由来

「鎌倉」の名は、古事記や正倉院文書また発掘調査で出土した天平年間(729～749)の木簡などにあり、古くから使われていたとわかります。

地名のおこりについてはいろいろな説がありますが、三方を山に囲まれ一方が海に開いた地形が竈(かまど)に似ているからとする見方が有力と考えられます。

鎌倉と源氏

鎌倉と源氏とのつながりは、長元元年(1028)平忠常の乱を制した源頼信に始まります。康平6年(1063)、前九年の役に勝利した頼信の子の源頼義が源氏の氏神である京都の石清水八幡宮を勧請(神仏の分霊を迎えて祀ること)して、由比郷に鶴岡八幡宮の社殿を建てました。これが現在の元八幡です。これ以来鎌倉と源氏のつながりは強まり、源頼朝の父義朝は鎌倉に館を構えていました。頼朝が鎌倉に幕府を開いたのは、関東の武士たちを掌握するためには源氏とのゆかりが深い鎌倉が最もふさわしい地であったからです。

鎌倉幕府

12世紀末に鎌倉幕府が成立すると、日本で初めての武家による政治が始まり、江戸時代の終わりまで続く武家政治の基盤が作られました。頼朝は、幕府の組織を整備するとともに、鶴岡八幡宮を中心としたまちづくりを始めました。

源氏がわずか3代で絶えたあとも、頼朝の妻政子の実家である北条氏が執権として権力を握り、政治、文化、軍事、外交などの中心として栄えました。また、和賀江嶋を利用して宋や元との交流も盛んになり、経済の発展だけでなく禅宗や仏像彫刻などの文化の発展にもつながりました。

元弘3年(1333)に後醍醐天皇を中心とする反幕府方の新田義貞軍により鎌倉幕府は滅ぼされました。

室町時代から現代まで

室町時代になると足利氏が鎌倉府を開き、15世紀半ばまで、東日本の中心地として栄えました。その後はしだいに活気を失い、漁業と農業の村になってしまいましたが、江戸時代の中ごろには、復興した寺社に参拝や観光に来る人々にぎわっていききました。明治22年(1889)に横須賀線が開通すると、別荘地として注目され、海水浴場としてもにぎわっていききました。昭和になると、作家や文人が多く移り住んできて、鎌倉文士といった言葉も生まれました。大正12年(1923)の関東大震災では、市内の8割以上の家屋が倒壊・焼失するなど、大きな被害を受けましたが、住民が力を合わせ、復興しました。また、多くのお寺や神社で貴重な文化財が失われたことから、しっかりした保存のできる施設が必要だといわれ、現在の鎌倉国宝館が建設されました。

鎌倉時代からの貴重な建物などがたくさんあるということで、第二次世界大戦中にはほとんど空襲の被害を受けなかったため、木々のみどりに囲まれた落ち着いた街並みが残り、多くの人々が訪れるようになりました。鉄道や道路が整備されるに従い、より遠くから、ますます多くの人々が歴史や文化、自然をもとめて訪れています。

元号	西暦	こ と が ら
康平6年	1063年	源頼義が京都の石清水八幡宮を由比郷にまつる(現在の元八幡)
平治元年	1159年	平治の乱が起き、源頼朝が伊豆に流される
治承4年	1180年	源頼朝が伊豆で挙兵するが、石橋山の戦いで敗れ安房(千葉県)に逃れる 鎌倉へ入り本拠地とする 鶴岡八幡宮を現在の位置に移す
文治元年	1185年	屋島・壇ノ浦の戦いで源氏が平氏を滅ぼす 国ごとに守護、荘園ごとに地頭を置く
建久3年	1192年	源頼朝が征夷大將軍に任命される
正治元年	1199年	源頼朝が死亡し、源頼家が2代將軍となる
建仁2年	1203年	源頼家が將軍を辞めさせられ、源実朝が3代將軍となる
承久元年	1219年	源実朝が公暁に暗殺され、源氏が途絶える
承久3年	1221年	承久の乱で幕府軍が朝廷軍に勝つ
貞永元年	1232年	北条泰時が御成敗式目を制定する
仁治2年	1241年	朝夷奈切通が完成する
建長5年	1253年	北条時頼が蘭溪道隆に建長寺を創建させる
文永11年	1274年	文永の役が起きる
弘安4年	1281年	弘安の役が起きる
弘安5年	1282年	北条時宗が無学祖元に円覚寺を創建させる
元弘3年	1333年	新田義貞軍が鎌倉を攻め、北条軍と戦う 北条高時が東勝寺で自害し、鎌倉幕府が滅びる
延元3年 暦応元年	1338年	足利尊氏が征夷大將軍に任命され、京都に室町幕府を開く
正平4年 貞和5年	1349年	足利基氏が鎌倉公方(鎌倉御所)となる
康正元年	1455年	鎌倉公方・足利成氏が下総の古河に逃れ、古河公方を名乗る
永正9年	1512年	北条早雲が玉縄城を築いたといわれる
明治13年	1880年	ドイツ人のベルツ博士が鎌倉を訪れ「健康に良い地」として紹介
明治17年	1884年	医学者、長与専斎が「鎌倉の海が海水浴場に最適」と紹介 ～その後、保養地、別荘地として鎌倉が全国に知られるようになる
明治22年	1889年	横須賀線が開通し、鎌倉駅ができる
明治43年	1910年	江ノ電(藤沢～鎌倉)が開通する
大正12年	1923年	相模湾を震源とするマグニチュード7.9の関東大震災が発生
昭和3年	1928年	(文化財を震災や火災などから守るため)鎌倉国宝館が完成する
昭和5年	1930年	日本最初の自動車専用道路が開通する(大船～片瀬)
昭和14年	1939年	鎌倉市が誕生する(鎌倉町と腰越町が合併)
昭和41年	1966年	鶴岡八幡宮裏山の開発問題をきっかけに、 古都保存法が定められる
昭和46年	1971年	湘南モノレール(大船～江ノ島)が開通する (サフェージュ式(懸垂型))



かまくら 歴史みどころ マップ

鎌倉は歴史とロマンの宝箱。いろんな角度から歩いてみよう！



鎌倉には
景色や花など
目を楽しませてくれる
スポットがいっぱい！

源義経が、静御前が、
今もここにいるような感じがする。
鎌倉には、歴史を感じられるスポットが
数えられないくらいつまっている。
そこそこに歴史の場面が目の前に迫ってくるようだ。

鎌倉駅周辺拡大図



………公衆トイレ ……公衆トイレ(車いす利用可)



テーマをしぼって
歴史スポットを
訪ねるのもいいね。

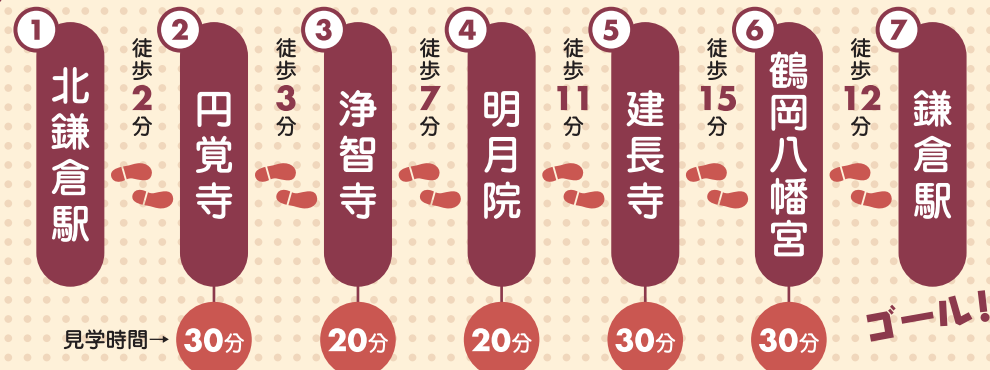
行ってみよう!

文化と美を体感するコース

見て、歩いて、鎌倉を知ろう、歴史を感じよう

鎌倉は鎌倉時代の歴史とロマンがそのまま保存されている街。あらかじめ歴史を調べておくとも興味深く、楽しく見られるよ。

スタート!



たちよりスポット



鎌倉歴史文化交流館

鎌倉の歴史的遺産・文化的遺産を学び、体験し、交流できる場として、平成29年5月にオープンした博物館施設です。イギリスの著名な建築家ノーマン・フォスター氏が代表を務めるフォスター+(アンド)パートナーズの設計による既存建築を活用しながら、鎌倉の歴史・文化を通史的に紹介し、あわせて鎌倉で発掘された出土品などを公開しています。

鎌倉五山

中国の宋の五山制度を見習い、鎌倉の禅宗のお寺に第一位から第五位までの順位がつけられており、第一位が建長寺、第二位が円覚寺、第三位が寿福寺、第四位が浄智寺、第五位が浄妙寺となっています。至徳3年(1386)に將軍足利義満によって決められたといわれています。

鎌倉のおもなみどころ

その1

古都の雰囲気を楽しめる見どころがいっぱいね

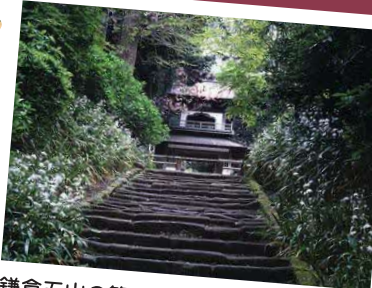


② 円覚寺



鎌倉五山の第二位。瑞鹿山円覚寺は臨済宗円覚寺派の大本山。元寇(文永・弘安の役)の戦死者を慰霊するために、弘安5年(1282)に北条時宗が宋の無学祖元(仏光国師)を招いて創建しました。釈迦如来の遺骨がまつられているという舍利殿と、関東地方最大といわれる高さ2.59mの梵鐘が国宝に指定されています。

③ 浄智寺



鎌倉五山の第四位。金宝山浄智寺は、北条時宗の弟の子の師時などによって弘安4年(1281)頃に創建されました。過去・現在・未来を意味する三世仏坐像がご本尊です。また、総門の脇には鎌倉十井のひとつ「甘露ノ井」があります。

④ 明月院



文永5年(1268)頃、北条時宗が蘭溪道隆を迎え、禅興寺を創建しました。禅興寺は規模も大きく、地位も高いお寺でしたが、明治時代に廃寺となりました。明月院は、明治時代に廃寺となり、現在は、境内は禅興寺の塔頭のひとつで、現在は、境内に多くのアジサイが植えられています。

⑤ 建長寺



鎌倉五山の第一位。巨福山建長寺は臨済宗建長寺派の大本山です。北条時頼が建長5年(1253)宋の高僧、蘭溪道隆(大覚禅師)を招いて創建しました。梵鐘は国宝に指定されています。

⑥ 鶴岡八幡宮



康平6年(1063)に源頼義が、由比郷に京都の石清水八幡宮を勧請したのが始まり。源頼朝が治承4年(1180)に現在の場所に移しました。それ以来、鎌倉の町づくりの中心となったので、今でも本宮への石段をあがると、町の中心と遠くには海を見ることができます。

鎌倉国宝館



鎌倉の神社やお寺の貴重な文化財を3500点保管しています。奈良の正倉院をモデルにした校倉風の建物になっており、国の文化財に登録されています。月曜日(休日の場合次の平日)、年末年始、展示替日などは休館になります。

神社の参拝方法

まず、入口の鳥居で一礼します。このとき、帽子などをかぶっていたら、脱いでから一礼します。参道は、真ん中が神様の通る道といわれていますので、そこを避けて歩きます。手水舎(てみずや)という、参道の脇に水が出ているところがあるので、そこで身を清めます。その方法は、まず右手にひしゃくを持ち、左手を洗います。次に左手にひしゃくを持ち替え、右手を洗います。再び右手にひしゃくを持ち、左手に水を入れて、口をすすぎます。最後にひしゃくをたてて、手に持った部分を洗うようにします。手や口はハンカチで拭きましょう。

いよいよ、本殿の前です。まずは鈴を鳴らして、お賽銭を納めましょう。そして、深く2回おじぎをします。それから、2回拍手(かしわで)を打ちます。そして手を合わせ、お祈りします。最後に1回深くお辞儀をして終わります。

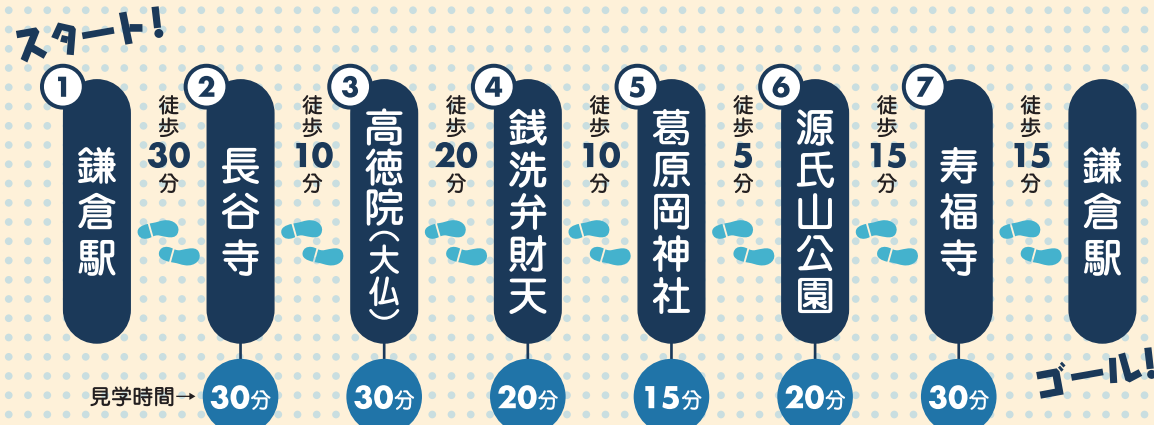
おみくじを引いたり、お守りを買ったりするのは、その後になります。お寺でのお参りもほぼ同じですが、拍手を打たずに静かに手を合わせてお参りします。また、神社やお寺では静かに参拝や見学をしましょう。

行って
みよう!

人気の名所をめぐるコース

ここは見ておきたい! 鎌倉の人気スポットを歩いてみよう

鎌倉には全国的に良く知られている名所がたくさんある。
まずは基本としてそんなスポットをまわってみるのも楽しいね。



たちより
スポット



鎌倉文学館

青い屋根とクリーム色の壁の洋館は、加賀百万石の城主であった前田家の別荘でした。鎌倉は古事記の昔から文学と深いかわりを持ち、また近代になってからもたくさんの文学者が住み、現在でも著名な方が多く住む文化都市です。そこで、前田家から寄贈を受けた鎌倉市が、昭和60年(1985)に鎌倉ゆかりの文士の作品や資料を集めた「鎌倉文学館」を開館させました。月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始、展示替日などは休館になります。

※大規模改修のため
令和5年4月~令和9年3月
まで休館予定。



たちより
スポット



明治17年(1884)に医学者の長与博士が「鎌倉の海が海水浴場に最適」と広く紹介してから、海水浴場として全国的に有名になりました。比較的波が穏やかで、また東京から近いこともありシーズン中は、毎年多くの人たちが海水浴を楽しんでいます。

鎌倉のおもなみどころ その2

はせでら
② 長谷寺



海光山長谷寺といい、梵鐘に文永元年(1264)の銘があるので、この頃にお寺が完成したと考えられています。本尊の十一面観音は高さが9.18mあり木造では日本一大きいといわれています。境内からは鎌倉の海が一望できます。

こうとくいん(だいぶつ)
③ 高德院(大仏)



高さ11.31m、重さ121tの大仏は阿弥陀如来坐像といい、高德院清浄泉寺の本尊で国宝に指定されています。現在の青銅製のものは建長4年(1252)に鑄造が始まりました。完成後しばらくは、大仏殿という建物の中にありましたが、大仏殿は地震や津波でたびたび倒壊し、15世紀頃からは現在と同じ露座になったと考えられています。

ぜにあらいべんざいてん
④ 銭洗弁財天



正式には銭洗弁財天宇賀福神社といい、巳年の文治元年(1185)の巳の月、巳の日に、源頼朝が見た夢のお告げで創建されたといわれています。鎌倉五山のひとつである銭洗水でお金を洗って使おうと、増えて戻ってくるといわれています。

くずはらおかじんじゃ
⑤ 葛原岡神社



明治20年(1887)に日野俊基の霊をまつために創建されました。俊基は、鎌倉時代の終わりに後醍醐天皇を助け、鎌倉幕府を倒そうとした公家のひとりです。その計画が事前に洩れて京都で捕らえられました。一度は許されましたが、再び捕まりここで処刑されました。

げんじやまこうえん
⑥ 源氏山公園



英勝寺と寿福寺の裏山にまたがる山で、八幡太郎義家が後三年の役ときにこの山の上に源氏の白旗を立てて戦勝の山の上に源氏の白旗を立てて戦勝祈願をしたという伝説から名づけられました。昭和40年ごろになったといわれます。芝生の(1965)に公園として整備され、芝生の広場には頼朝像が建てられています。

じゅふくじ
⑦ 寿福寺



鎌倉五山の第三位。亀谷山寿福寺の場所は頼朝の父、義朝の屋敷のあったところといわれています。正治2年(1200)に北条政子が明庵栄西を招いて創建されました。墓地には、三代將軍実朝と政子の墓と伝えられる五輪塔がまつられています。※中門まで拝観可能

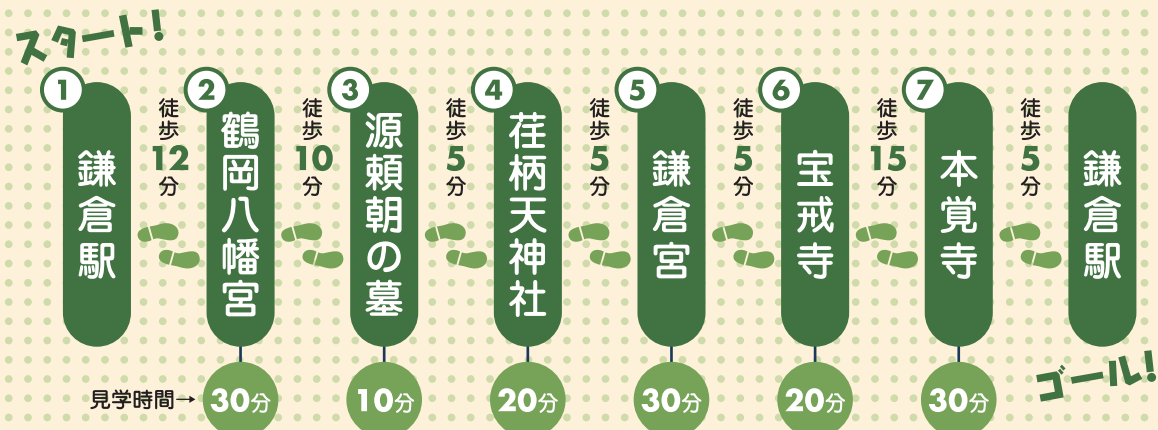
切通(きりどおし)

三方を山に囲まれた鎌倉では、交通の便を図るために山を切り開いて「切通(きりどおし)」といわれる道路を作りました。その中でも極楽寺坂、大仏切通、仮粧坂、朝夷奈切通、亀ヶ谷坂、巨福呂坂、名越切通の七ヶ所の切通を特に七切通と呼びます。鎌倉と他の土地とを行き来するには、必ず切通を通らなくてはなりません。そのため、道幅も狭く両側が切り立ったがけにして、戦のときにも封鎖しやすいといった、軍事上の目的もあったようです。仮粧坂などは、昔のままの姿を良く残しているので、通ってみるのも良いでしょう。

鎌倉には
行っておきたい
有名スポットが
盛り沢山。

古都の中心地を歩くコース

頼朝が鎌倉に幕府を開いて800余年。
今もなお活気に満ちた鎌倉の中心地を歩いてみよう。



たちより
スポット

800年を超える歴史を持つ、鎌倉の伝統工芸である鎌倉彫を紹介する「鎌倉彫資料館」が3階にあります。また、有料で事前予約が必要になりますが、小中学生の鎌倉彫体験教室も受け付けていますので、体験してみたいはいかがでしょうか？
なお、体験参加者は無料で昼食場所としてもご利用いただけます。詳しくはお問い合わせください。

問合せ先
(鎌倉彫資料館)



◎人数：6名～

鎌倉の おもなみどころ

その3

かまくらは
みどころいっぱい。
一日ではとても
見きれないぞ。



A photograph of a traditional Japanese stone monument (tomb) in a cemetery. The monument is a tall, tiered stone structure with a pointed top, surrounded by smaller stones and flowers. It is set in a wooded area with other graves visible in the background.

頼朝は、正治元年(1199)の正月に53歳で亡くなりました。生前に自身で建てた持仏堂に葬られました。後に法華堂と呼ばれたこの建物はなくなり、その跡地にお墓が建てられたようです。

日本三大天神の一つに数えられ、学問
で有名な菅原道真をまつる神

日本三大天神の一つに数えられ、学問の神様として有名な菅原道真をまつる神社です。源頼朝が幕府の鬼門(邪悪な鬼が出入りすると言われる北東の方角)を守る神様として崇拝しました。現在は学問の神様、正直者を助ける神様として参拝者が訪れています。

嘉暦2年(1327)に夢窓国師が創建した瑞泉院が始まりで、その後、最初に鎌倉公方になった足利基氏によって、瑞泉寺と改められました。現在では「花の寺」とも呼ばれ、四季それぞれの花が楽しめるお寺としても知られています。

明治天皇の勅命に

明治2年(1869)に明治天皇の勅命により、創設されました。足利直義に幽閉された、大塔宮護良親王がまつられています。裏手には親王が幽閉されていたという土牢も残されています。

建暦2年(1212)に、北条氏全盛後の執権

建武2年(1335)に、北条氏の最後の執権、北条高時の霊をなぐさめるために、後醍醐天皇が足利尊氏に命じて建立しました。境内は、9月頃に咲く、白いハギの花が有名です。

永享8年(1436)に一乗院日出上人により建立された。本尊は阿弥陀如来様。境内には多くの古木があり、春には桜、夏には緑の葉が美しい。また、境内には多くの石仏や石碑があり、歴史を感じさせる。境内には多くの石仏や石碑があり、歴史を感じさせる。

永享8年(1436)に一乗院日出上人によ
って開かれた、日蓮宗のお寺です。二代
目の住職が日朝上人であったので、「日
朝さま」という呼び名でも親しまれていま
す。また、日朝さまは眼の病気を治すこと
でも知られています。

じょうみょうじ
浄妙寺



鎌倉五山の第五位。稲荷山浄妙寺は文治4年(1188)に頼朝の家臣の足利義兼が退耕行勇に創建させました。室町時代には境内にたくさんの塔頭をもつ大寺院でした。

鎌倉幕府は時代とともに大倉(蔵)(おおくら)幕府(1180~1225年)、宇津宮辻子(うつのみやすし)幕府(1225~1236年)、若宮大路(わかみやおおじ)幕府(1236~1333年)に場所を移しました。

大倉(蔵)幕府は、幕府跡の石碑がある場所を中心に200メートル四方くらいにあったとされています。源頼朝が鎌倉に入って屋敷を建てたのがこのあたりで、そこに侍所、公文所、問注所などの役所を作って幕府のかたちを整えて武家政治の中心としました。また、西御門という地名は、大倉(蔵)幕府の西門があったことから名付けられました。

宇津宮辻子幕府は、若宮大路沿いにある鎌倉彫会館の脇の小道を入った奥にある宇津宮稲荷から北側にあったとされています。また、宇津宮稲荷の鳥居脇には、宇津宮辻子幕府跡の碑があります。

宇津宮稲荷から八幡宮方面へ300メートルほど小道を進むと若宮大路幕府跡の碑があります。このあたりに若宮大路幕府があったとされ、幕府滅亡までここで政治が行なわれました。

宇津宮辻子幕府と若宮大路幕府はほぼ同じ場所にあり、将軍の住む建物の位置が変わったから、または出入口の場所が変わっただけで呼び名が変わったという説もあります。